

平成25年度

「学生によるオレンジリボン運動」

城西国際大学 実施報告書



実施主体 看護学部看護学科1・2年生「子ども虐待予防ゼミ」
実施内容 平成25年11月3日の大学祭にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

- 「親・子ども・看護師、三者の立場から考える子ども虐待予防」というテーマで文献やインターネットの情報、地域の調査などを行い、ゼミ発表会でプレゼンテーションを行いました
- 大学祭展示用のポスターを作成しました
- オレンジリボン(500個)とオレンジリボン運動を知ってもらうためのリーフレットを作成しました

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ポスター展示を行い、子ども虐待予防について発表しました
- オレンジリボンとオリジナルリーフレットを学生と来場者に配布し、協力を呼びかけました
- 好きなシールを貼って、オレンジリボンオリジナルカンバッチを作るコーナーを設けました
- 留学生にオレンジリボンについて説明し、配布しました
- メンバーの子どもの時の写真でポスターを作成し「笑顔を守ろう」というメッセージを伝えた

③「オレンジリボン運動」を終えての感想等

- ポスターを作成し発表したことで虐待防止について広めることができたと思う
- 私自身、オレンジリボンをはじめて知り、このような活動があることを紹介できてよかった
- オレンジリボンを持ち物などにずっとつけていてくれる人がいてうれしかった
- 今回の活動でオレンジリボンの意味を、多くの人に知ってもらえたのでよかった
- オレンジリボンやリーフレットだけでなく、カンバッチを当日作成することでたくさんの方に知っていただけたと思う
- オレンジリボンを知らない方が多く、感心を持って説明を聞いていただけたことがうれしかった
- 配布した方がオレンジリボンをつけていてくれるだけで、同じ活動をしている仲間と思えてうれしかった



<http://jiu-nsba.com/seminar/626>